



フタバ食品㈱本社社屋

台風被害の体験から、社会貢献をうたう社是が生まれました

フタバ食品株の製造するお菓子やアイスクリーム、中華まんじゅうなどを食べた事のない人はいないでしょう。同社の製品の多くは氷菓「サクレーモン」や「アイスもなか」「ダンディー」など菓子店やコンビニで目にするものばかりです。栃木生まれの全国企業である同社の社是について、増渕正二社長にうかがいました

同

社の社是は昭和24年に定められました。それには

興味深い経緯がありました。

昭和24年8月、台風10号（通称「キティ台風」）が日本に上陸し、大きな被害をもたらしました。栃木県でも鬼怒川や田川が氾濫し、宇都宮市や氏家町（当時）を中心に床上・床下浸水約650棟が報告されています（国土交通省HPより）。

当時、フタバ食品の工場は中河原にあり、農林水産省の政府指定工場として、多くの食品原料を預かっていました。自社設備や従業員の家にも被害が出る中、社員たちは「政府から預かっている原料に被害が出てはいけない」と、安全な場所へ移しました。

「もちろん、工場設備の被害は大きく、会社は危機に陥りました。けれども、社員たちのがんばりが評価され、各方面からご支援いただくことができ、立て

直す事ができたのです」（増渕社長）

この経験から生まれたのが、社会貢献を旨とする社是です。

その後、基本理念や行動指針なども定められましたが、現在ま

でこの社是が同社の企業文化の核であり続けています。

同社では、従来の販売ルート

があるそうです。

増渕社長は「商品によつては、

テレビよりもインターネットの方

が、宣伝効果が上がるようにな

りました」と言います。

「新しい商品分野の開発と、さ

らなる販路の拡大が、当面のア

マですね。そのため、会社の

持てる力をさらに傾注していきたいと思います」

「売り上げ比率はまだ小さいですが、お客様の声が直接伝わる

といふメリットもあり、社内に部署を設けて取り組んでいます。その

関連で、「サクレ」や「ダ

ンディー」など商品名

でのツイッターやフェースブックなど、ネット経由のパブリシティも、

重視しています」

昨年7月に宇都宮市中心部にオープンした餃子店「豚嘻嘻」

も、実はアンテナショップとして

の役割とともに、通販対策でも

あります。

「餃子は以前から、東北自動車道下り上河内サービスエリア

ア」などで販売していました。

私どもの商品の多くは、販売元量

で、そういう方々にアピールも

したかったのです」

増渕社長は「商品によつては、

テレビよりもインターネットの方

が、宣伝効果が上がるようにな

りました」と言います。

「新しい商品分野の開発と、さ

らなる販路の拡大が、当面のア

マですね。そのため、会社の

持てる力をさらに傾注していきたいと思います」

経営理念

私たちには喜んで社業に励み進んで社会生活に貢献することを目的とします

基本理念

1. お客様を第一と考え、常にお客様に喜ばれる安全な商品と最高のサービスを提供し、食生活をより豊かに楽しく演出する食品企業を目指します。
2. お客様、株主から高く評価され、食品業界トップクラスの企業として、社会から信頼される食品企業を目指します。
3. 人権を尊重し、積極的に環境問題に取組み、「良き企業市民」として、社会貢献活動を行ないます。

Information

フタバ食品株式会社
代表取締役社長 増渕 正二
創業 昭和20年
住所 本社 宇都宮市一条4丁目1番10号
☎ 028-634-2441
<http://www.futabafoods.co.jp>

フタバ食品株式会社
代表取締役社長 増渕正二氏